

「環境情報の利用促進に関する検討委員会」

検討委員会及びワーキンググループの目的と概要

○検討委員会

- ・ 目的 企業の環境経営の普及拡大と環境情報の利用促進
- ・ 検討事項
 - (1) 企業の環境経営が市場において普及・促進するための仕組み
 - (2) 企業が重要な環境課題に対応するための官民連携策等
- ・ 進行予定
 - 第一回目
 - 今後の日本経済の成長における環境経営の位置付け
 - 国際動向を見据えた環境経営の方向性と環境情報利用
 - 環境金融の役割と環境情報利用
 - 第二回目
 - 重要な環境課題に対応するための官民連携策
 - アンケート結果の報告
 - 各ワーキンググループからの経過報告
 - 第三回目
 - 各ワーキンググループからの報告
 - 報告書案
 - その他

○ワーキンググループ

【目的と検討事項】

① サステナブルVCMワーキンググループ

※VCM（バリューチェーンマネジメント）

（目的）バリューチェーンマネジメントを通じて持続的な環境経営の普及促進を図るために必要な官民連携策等について検討

（検討事項）

- 企業の環境経営を促進するための人材像（企業内外）
- グリーン調達マニュアル（仮称）、環境経営チェックリスト等、普及促進のためのツール

② ICTによる環境情報の利用促進ワーキンググループ

※ICT（インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー 情報通信技術）

（目的）ICTを利用した情報基盤による環境情報利用促進策等について検討

（検討事項）

- ICTを利用した情報基盤の必要性や利用可能性等
- 上記を検討する上での参考とするためアイデアを公募

【開催頻度】

9月末～3月末まで3～4回

【委員】

① サステナブルVCMワーキンググループ

- | | | |
|---------|------------------|----------------------------------|
| 歌島 秀明 | 株式会社エフピコ | 環境対策室 |
| 江藤 一弘 | 株式会社リコー | 社会環境本部 環境経営企画室 戦略グループ
スペシャリスト |
| ◎ 後藤 敏彦 | 環境監査研究会 | 代表幹事 |
| 服部 直樹 | 日産自動車株式会社 | 企画室 グローバル環境企画オフィス 主任 |
| 藤崎 有美 | 株式会社三井住友銀行 | 法人企業統括部 部長代理 |
| 森下 研 | 株式会社エコマネジメント研究所 | 代表 |
| 山本 秀一 | 公認会計士・税理士山本秀夫事務所 | |
| 山本 芳華 | 摂南大学 | 経営学部 准教授 |

◎座長

② ICTによる環境情報の利用促進ワーキンググループ

- | | | |
|--------|------------------------|--|
| 大塚 玲奈 | 株式会社エコトワザ | 代表取締役 |
| 倉橋 麻生 | 株式会社グッドバンカー | SRI アナリスト |
| ◎ 坂上 学 | 法政大学 | 経営学部経営学科 教授 |
| 杉浦 康之 | 日興フィナンシャル・インテリジェンス株式会社 | CSR調査室
課長 |
| 寺瀬 哲 | 株式会社サトー | 経営企画本部 総務部 CSRグループ 専門
部長 |
| 渡邊 華奈 | 日本アイ・ビー・エム株式会社 | 環境統括 環境管理推進係長 |
| 和田 芳明 | 株式会社NTTデータ | パブリック&フィナンシャル事業推進部
グローバル推進部 グローバル推進担当部長 |

◎座長